

さいとうどうてつしたじきしんじょう  
【齋藤道哲下地寄進状】

永代奉寄進賀茂往来下地之事

合寺段者、在所大宮郷之内、号柳田、

右件之下地者、為春岡紹栄禅定門

追善、奉寄進所実正明白也、若

於此下地違乱之煩有之者、売主罷

出其明可申上者也、仍為後日

寄進状如件、

(一五七七)

齋藤大炊入道

天正五

丁丑

五月廿八日

道哲(花押)

瑞峰院

納所禅師

【大意】

春岡紹栄の冥福を祈るため、下地(土地)を  
瑞峰院に寄進します。問題が起これば、わた  
し道哲が寄進の正当性を証明します。